

グローバル・スタートアップ・キャンパス（GSCC構想）

の役割は？ 持つべき機能は？ その立ち位置は？

もう一度、考えてみる！

【スタートアップ創生を促す我が国の現状を理解する】

この国の未来のために、孫子の世代に美田を残す

2024年01月22日

# 日本のスタートアップに足りないこと

ヒト（人材）

モノ（知財）

カネ（資金）

事業化を考える人材の不足  
CxOに資する人材の不足

特許の知財化戦略の不足  
知財活用アイデアの不足

シード時資金提供の不足  
継続的な支援環境の不足

早期における人材の育成  
OJTが可能になる環境設定

知財化の全面的支援  
知財戦略を前提にした特許化

使い勝手の良い資金提供  
断絶しない継続性のある支援

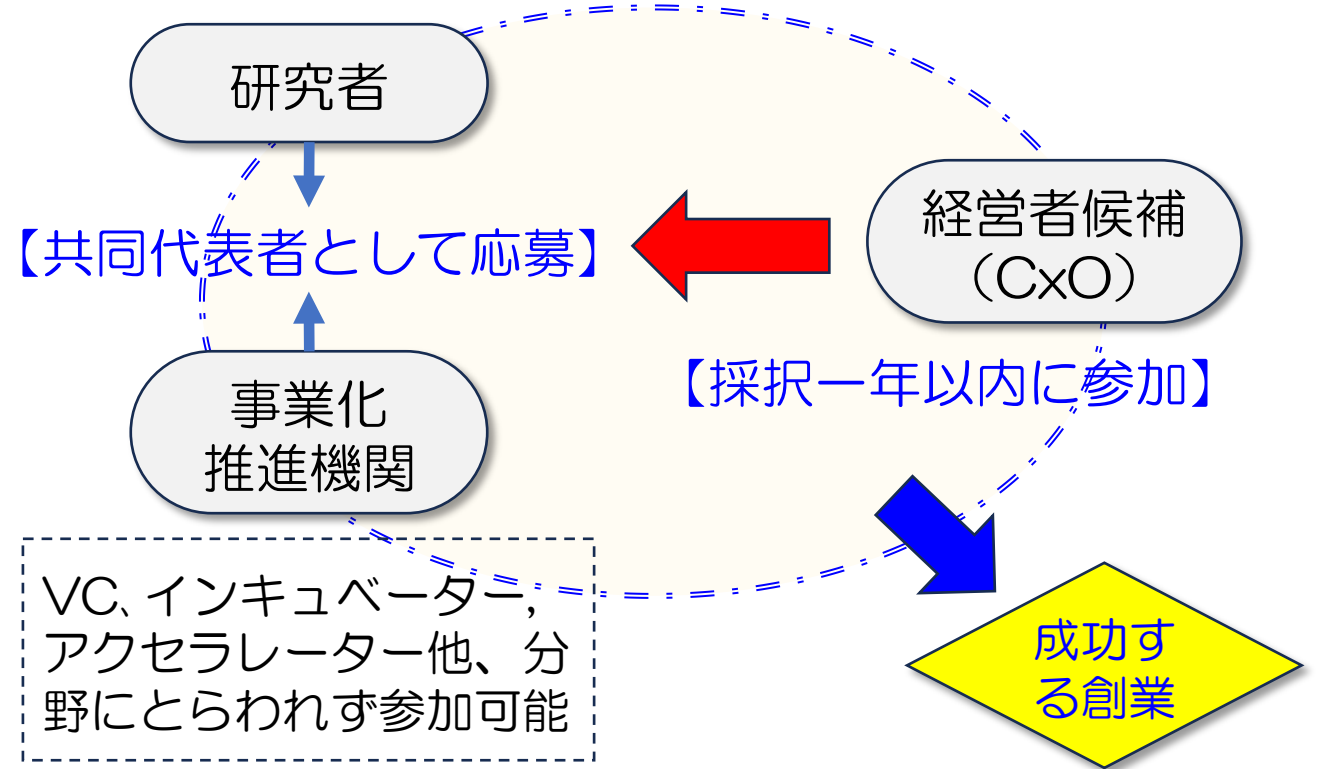
# 大学発新産業創出基金事業の主な構造

大学発新産業創出基金 (2023年3月末造成)

スタートアップ・エコシステム共創  
プログラム【スタエコ】

ディープテック・スタートアップ国際展開  
プログラム【D-Global】

プログラム地域	参加大学数
北海道地域	15
東北地域	18
甲信地域	06
東京地域	13
北陸地域	12
東海地域	14
関西地域	26
中四国地域	13
九州地域	18



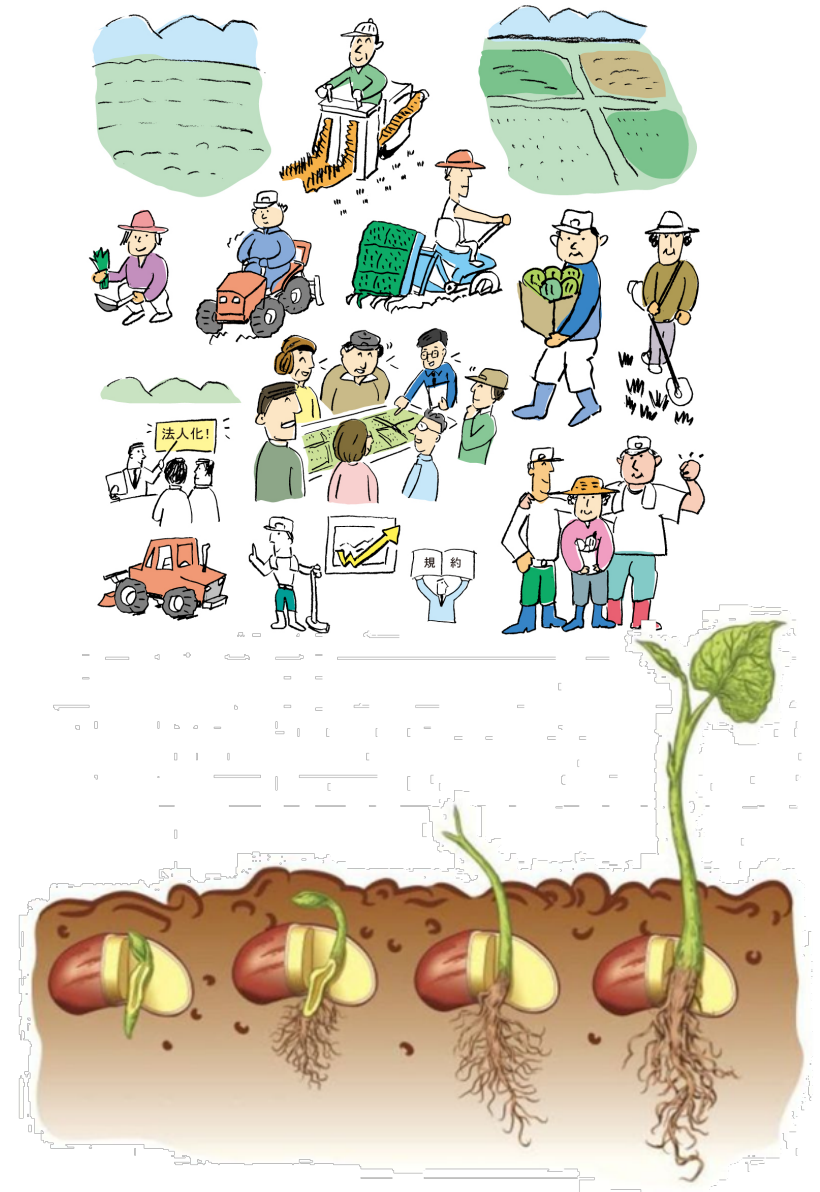
# 大学発新産業創出基金事業が目指す姿

## スタートアップ・エコシステム共創プログラム

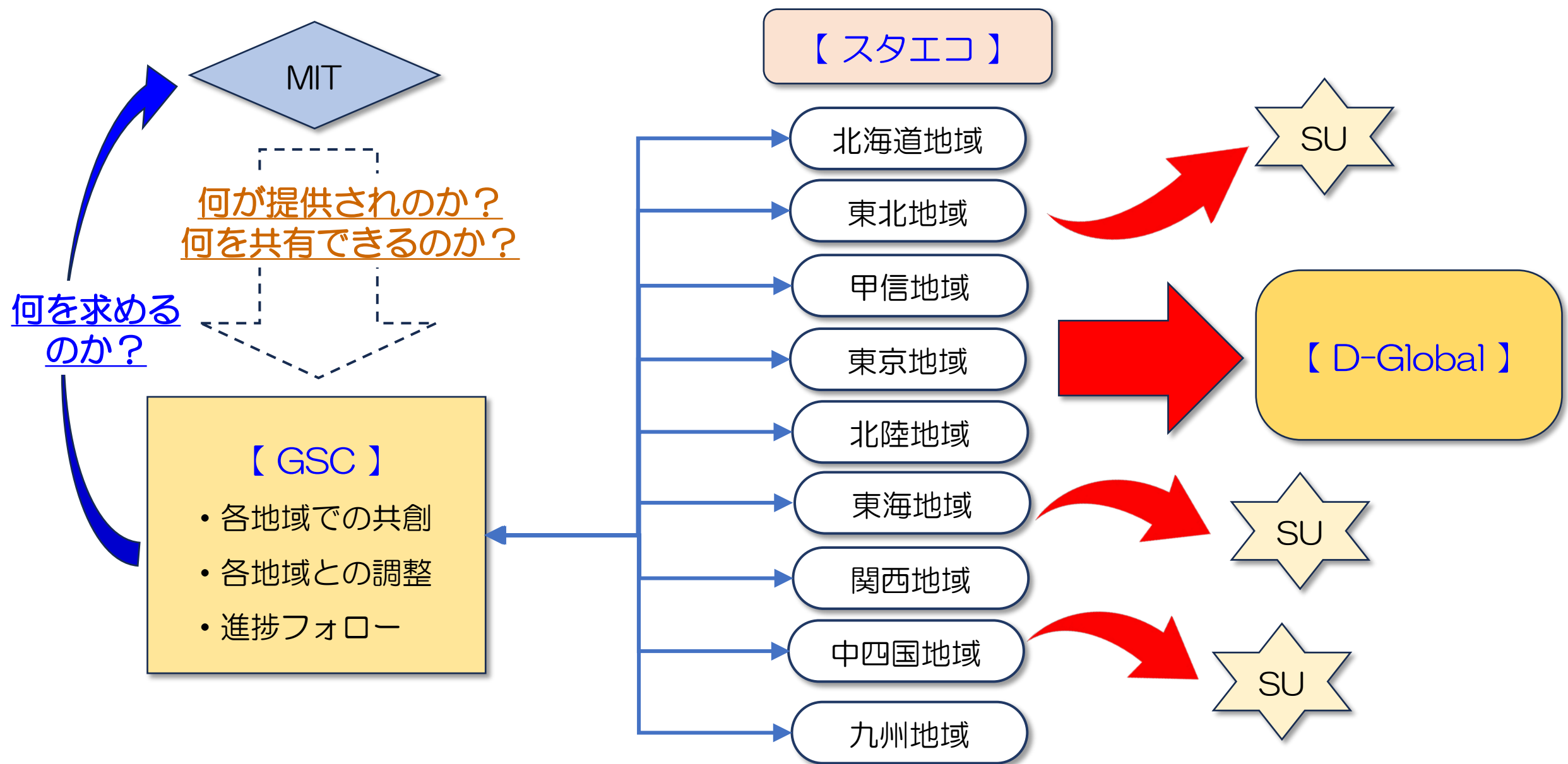
全国9地域において大学が中心となってスタートアップを創出できる環境の整備を行う。各地域独自の企画にて活動しているが、将来的には全国の情報の一元化、活動の連携を目指す。

## ディープテック・スタートアップ国際展開プログラム

社会実装を前提として技術＋ビジネスプランを同時並行にて作成できるスタートアップを創出する。達成目標は創出されたスタートアップの数ではなくロールモデルとなる成功スタートアップの創出。



# 既存事業とGSC事業の活動イメージ（案）

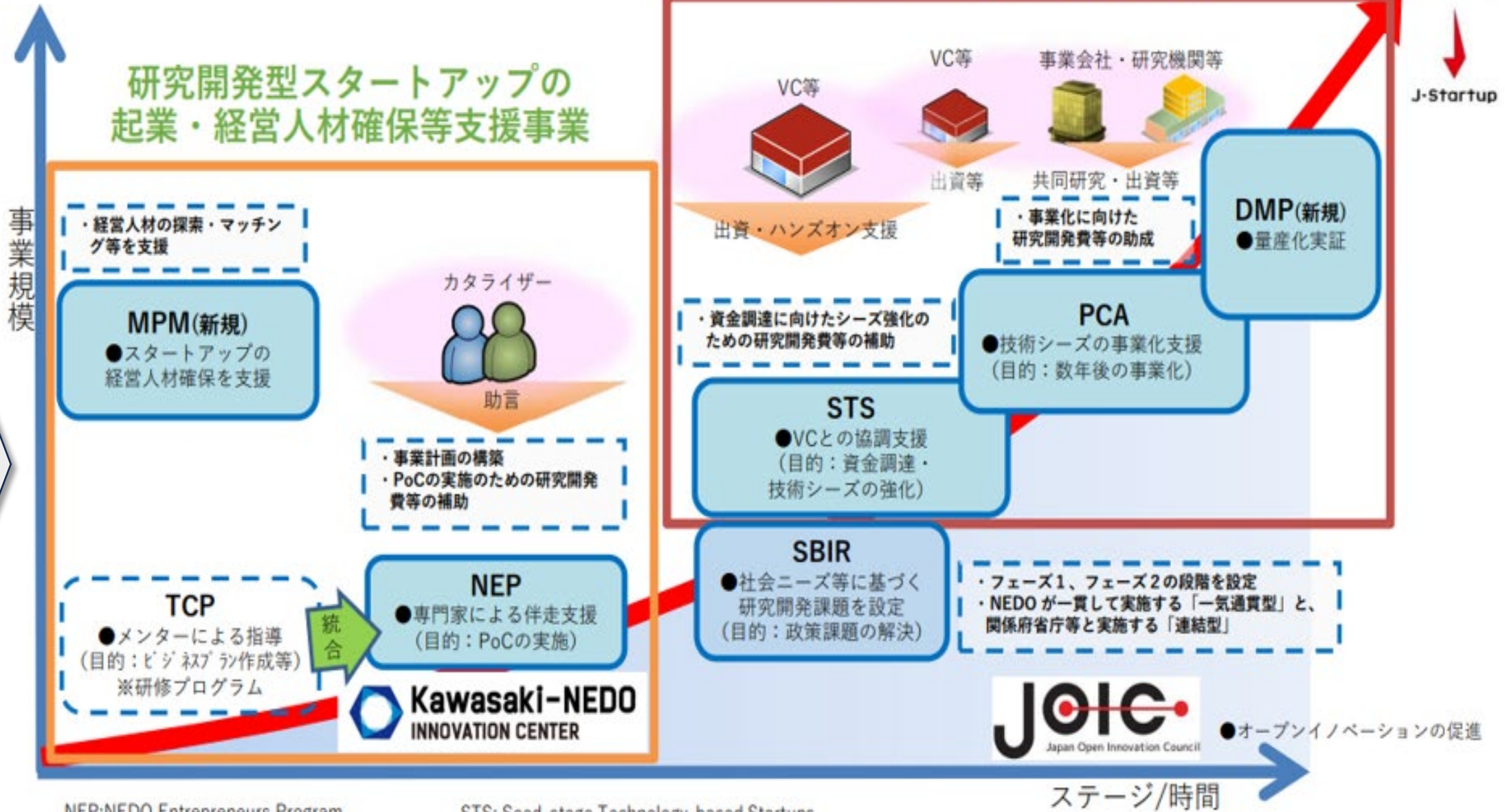




# NEDOスタートアップ支援の全体像

## ディープテック・スタートアップ支援事業

EXIT  
(IPO,  
M&A)



どのよ  
うに  
繋ぐか

NEP: NEDO Entrepreneurs Program  
MPM: Management Personnel Matching program  
SSA: Startup Supporters Academy

STS: Seed-stage Technology-based Startups  
PCA: Product Commercialization Alliance  
SBIR: Small Business Innovation Research

DMP: Demonstration development of Mass Production

# SU基金事業とGSCへの期待



ITベンチャー・イノベーションの聖地  
サンフランシスコ・シリコンバレー



バイオ・イノベーションの聖地  
ボストン・ケンドールスクエア

*米国の環境を憧れるのはやめましょう*

*日本にあった育成環境を創出させましょう*

そのスタート・アップ（創出）が

SU基金とGSCのマーヅだと期待しています！

※ SU基金（大学発新産業創出基金事業），GSC（グローバル・スタートアップ・キャンパス構想）